児童・保護者・教職員の比較
○児童アンケートでは全ての項目で「３」以上という結果になりました。このことから、本校児童は学校の中で様々な学習と経験を重ねながら、概ね満足した生活を送っていると考えられます。【５．いじめの取り組み・友達と仲よく遊んでいますか】の数値も高く、子ども達の良好な人間関係が伺えます。不登校やいじめ等、今日的な大きな問題を未然に防ぐため、先生方を始めご家庭と地域が一致協力して子ども達を育んでいる野付小学校です。これからも一人一人が存在感を持ち、個として認められる学校づくりを推進していきます。 ○【３．学校の勉強が「わかる」「できる」】について 学校の学習について児童と保護者の結果に０．４の開きがあります。学習が理解できていると捉える子ども達に対して、「もっと頑張ってほしい」と願う保護者の期待の表れと考えられます。それを踏まえて、学校では一人一人の学習課題を明確にし、誰もが学ぶことの喜びを実感できるような授業の実践と充実に力を注ぐよう努力して参ります。 ○【４．家庭学習】について 家庭学習の平均学習時間は５７分。昨年とほぼ同じで決して悪い数字ではありません。一方、保護者の評価は全項目中最も数値が低い２．６で、家庭学習の取り組みに不満があることがわかります。まず、ご家庭において子ども達の姿をよく見ていただいていることに感謝いたします。子ども達を取り巻く環境は様々ではありますが、家庭学習の時間、質、意欲のいずれかもしくは全てにおいて課題があるとの前提で、一人一人の実態を適切に見極め指導していきたいと思います。これからもご家庭のご協力を宜しくお願いします。 ○【６．授業以外での活躍の場】について 児童・保護者・職員全てで高いという結果でした。現在の学年学級運営と教育活動をこれからもしっかりと推進して参ります。今後ともご協力のほど宜しくお願いします。 ○【７．生活科・総合に関すること】について 本校は数年来、地域の特色を生かした教育活動＝「野付学」に取り組んでいます。幼小中１２年間を通じて、地域や自然・産業、そこに生きる人々とつながる学習です。幼稚園や中学校とも連携しながら、現状の野付学の継続・維持に努めていきたいと思います。 ○【８．あたりまえ１０ヶ条】について 昨年比で０．１上昇しており、年間を通して先生方が根気強く指導したことと子ども達の規範意識が向上した成果と考えます。「あたりまえ１０ヶ条」は本校の学習と生活の基本です。更なる定着を目指して、様々な手立てを講じていくことは勿論、家庭との連携を一層深め、「野付小のあたりまえ」に関する成果と子ども達の成長を積極的に発信したいと思います。

保護者アンケート（自由記述より）及び学校から　※【　】が学校からです。
・給食配膳時のマスク着用を。 **→【衛生面に関する貴重なご意見として受け止めております。実現に向けて検討してまいりたいと存じます。】** ・ＬＩＮＥメールをもっと活用し学校からの連絡網をスムーズに。 **→【本校では学校から発信する「電話連絡網」を主体とし、補完として「緊急メール」「学校ブログ」による連絡体制をとらせていただいております。ご意見につきまして今後十分検討をさせていただきますが、新年度につきましては現状の体制で参りたいと存じます。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。】** ・全体的に上級生が下級生の面倒をよく見てくれる心優しいお子さんが多く、素晴らしい。特に６年生は自分の休み時間であるのに、１年生の相手をしてくれるなど大変喜んでいる。 **→【ありがとうございます。コミュニケーション力を高めることは本校の重点目標であり、今年も様々な場面で意識的に取り組ませていただきました。上級生と下級生の良好な関係がこれからも継続され、やがては野付小学校の伝統と言われるよう努力を続けて参ります。】**